

平成18年度 難病関係職員研修

『吸引研修会～家族以外のものが行う吸引について学ぶ～』の開催について

1. 趣旨

重症難病患者とその家族の在宅療養状況は、介護保険や訪問看護などの諸制度の整備、在宅で管理できる医療機器や技術の進歩などにより、少しずつではあるが、その選択枝が広がってきている。しかし痰の吸引行為については、ほとんど家族が担わざるをえない状況であり、家族にとっては身体的にも精神的にも負担が大きい。

そのような在宅療養状況の中で、難病患者の日頃のケアに携わっているホームヘルパー等が「痰の吸引をすることはどういうことか」「安全に吸引を行うために注意することは何なのか」等の疑問を解消して、患者・家族と信頼関係を築き、安全に痰の吸引を行えるようになることで、患者とその家族のQOLの向上を図る。

2. 開催日時

日時：平成18年5月20日(土) 10時～15時

場所：奈良市役所 6階 正庁

3. 内容

プログラム：別紙参照

4. 経緯及びプログラムの意義

在宅療養者や障がい者の痰の吸引を行っている家族の負担を軽減するために、一定の条件のもとで家族以外のものが痰の吸引をすることもやむを得ないとする通知が厚生労働省から平成17年3月に出された。そのような社会的な背景を受けて、奈良県難病相談支援センター・奈良県看護協会・日本ALS協会近畿ブロック・奈良市保健所が協力し合って、今回の研修会を実施することになった。

本研修会の目的は、

家族以外が行う痰の吸引について、関係者の総意のもと、安全にヘルパー等の家族以外の者の吸引が可能となるような社会的環境の整備を行う。

ヘルパーが患者の個別性を認識し、吸引を清潔、安全に行うための基礎知識の伝達を行う。

重症難病患者に関わる多くの機関が協働で研修会に取り組むことで、今後の患者、家族を支えるネットワークの強化に繋げる。

【問い合わせ】奈良市保健所保健予防課(事務局)

電話：0742-23-6173